

- 2日 榎本舗装入札
- 4日 税務協議会
- 7日 庁議
- 10日 玉造小竣工式
- 14日 消防ポンプ操法大会
- 17日 米作減反協議会
- 20日 干拓調印式
- 21日 土木委員会
- 22日 米生産調整協議会
- 23日 浜小学校整地入札
- 24日 母子センター運営委員協議会
- 臨時町議会

= No. 120 =
編集 玉造町役場
広報委員会
発行人 町長 坂本 常蔵
印刷所 さんゆう社印刷所

たまつり

昭和45年3月10日 毎月1回発行 昭和38年1月23日第三種郵便物認可

畑地化で事業継続

高浜入干拓新たにスタート

余剰米問題から高浜入干拓事業の今後の動向が注目されているが、畑地化による条件で継続事業が行なわれることになり、これに伴って漁業権等の補償に関する調印が済みました。高浜入干拓事業は予算復活折衝の結果新たに四億七千万円が認められ、さきの内示分五千万円とあわせ、計五億二千万円で本年度から新たに事業を始めることになりました。

漁業協定の調印おわる

この数年米がダブつき気味をみせてきたことから、国では「これ以上の水田造成奨励は好ましくない」との声が高まって、干拓事業削減の方向が打ち出されてきました。このため、本年度の霞ヶ浦高浜入干拓事業も継続が、干拓切りかきで、多くの人たちの注目を集めていたが、高浜入干拓期成同盟会（会長、玉造町長坂本常蔵）などが、「畜産団地を中心とする畑作経営の方針」をもとに干拓事業継続の要望を強く行なってきました。

その結果、予算復活折衝で、さきに国が第一次内示分（打ち切り調査費）五千万円とあわせて新たに四億七千万円が認められ、合計五億二千万円で事業のスタートをきることになりました。これにともなう、二月十八日「漁業権等の補償に関する協定書」の調印式が県庁知事室において行なわれました。

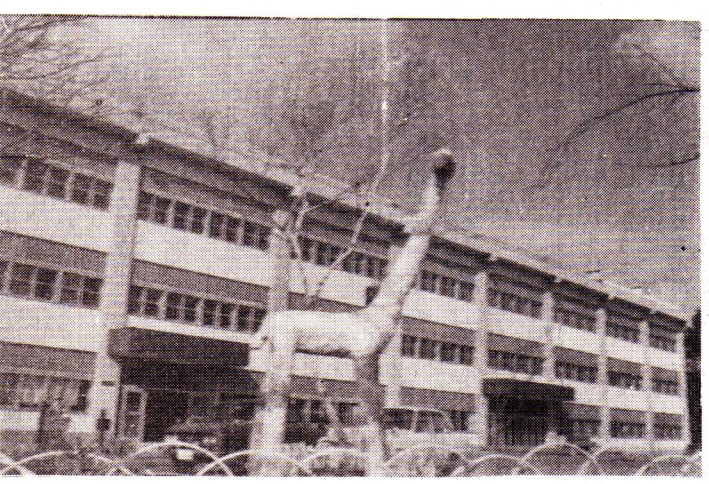


漁業権等に関する協定書の調印式。右から霞ヶ浦漁連会長町長、二人おいて知事

議会報告

43年度の決算

第二回玉造町臨時町議会は二月二十四日、午前九時に招集され、昭和四十三年度の一般会計と、国保特別会計の決算認定を行ないました。
一般会計の当初予算は四億一千六百六十一万円の規模でしたが、その後九回にわたって補正が組まれ最終予算は四億一千六百六十六万一千円となりました。
この予算に対して昭和四十三年



玉造小学校が完成
防衛庁から4469万円の補助

防衛庁の補助を得て、工事が進められていた、玉造小学校の防音改築工事が終わり、二月十日に竣工式を挙行了しました。
建物は鉄筋コンクリート三階建ての明かるい防音校舎で十三の普通教室をはじめ、視聴覚室等の特別教室が完備されています。
さる五月に第一期工事の済んだ校舎で、高学年の四年、五年、六年生が、普通教室のほか、一部特別教室を使用して学習をすすめていきましたが、今は、全児童が新校舎へ引っ越しを終え、学習体制の整った教室で学習をすすめています。
この玉造小学校の建設事業は、現原、羽生、玉川小学校建設と同様に、航空自衛隊百里基地で発着するジェット機から児童を守りため対策として、防衛庁から四千四百六十九万円の補助を受け、総工費五千五百万円で、山形工務店が施行、完成をみたものです。



汗を流す（中学校体育館で）

かたい体折りまげて 農村体力づくり大会

「丈夫なこどもは健康なおかあさんから育つ」と、二月十六日に農村婦人体力づくり運動大会が中学校の体育館でひらかれました。
この大会は、体力づくり県民運動のひとつとして、町や農林事務所、町の流対協（玉造地区農畜産物生産流通対策協議会）などが行ったもので、農家の婦人たちが対象に、健康体操や、だれにでもできる軽いスポーツ、レクリエーションなどを行なって農村の婦人の健康生活のもとにしようと実施したものです。
この日、会場には、町の連合婦人会員や一般婦人などが約八十名があつまりました。
午前中は、針田二高教諭、石崎先生から「体力づくりと

全学年児童が新しい校舎にうつった現在、旧校舎の解体作業が終わり、校庭も、従来よりぐんと広さをしました。
今までの校舎は、西向きだった上に「かぎの手」に建てられていたため陽あたりが悪かったが、こゝろは南東へ向って建設されたため、一段と明るくなりました。
「新しい校舎の建設といっしょに校庭もうつくしく」とねがって樹木の植えかえや、花だんづくりなど、校庭の美化が、今後、すすめられることになっています。

引揚者のみなさん
交付金の請求は
済みましたか？
引揚者のみなさん、特別交付金の請求は済んでいますか。
引揚者と、その遺族等に対して特別交付金の支給を始めてから、すでに二年半を経過しています。請求期限満切の三月三十一日まで、あと二十日になってしまっています。
ところが、まだ請求を行っていない人がいます。せっかくの権利を失うことのないよう一日も早く請求書を出しましょう。
請求用紙は役場の窓口で備えてあり、請求書類の作り方も親切に指導しています。



